

増加する大人の食物アレルギー ～最近わかってきたこと～

国立病院機構 天竜病院

呼吸器・アレルギー科 大場久乃

2018年3月3日

於：浜北文化センター

本日のお話

- ◆ **大人の食物アレルギー**
即時型アレルギー
特殊型アレルギー

食物依存性運動誘発アナフィラキシー
口腔アレルギー症候群

- ◆ **最近の話題：経皮・経粘膜感作**



本日のお話

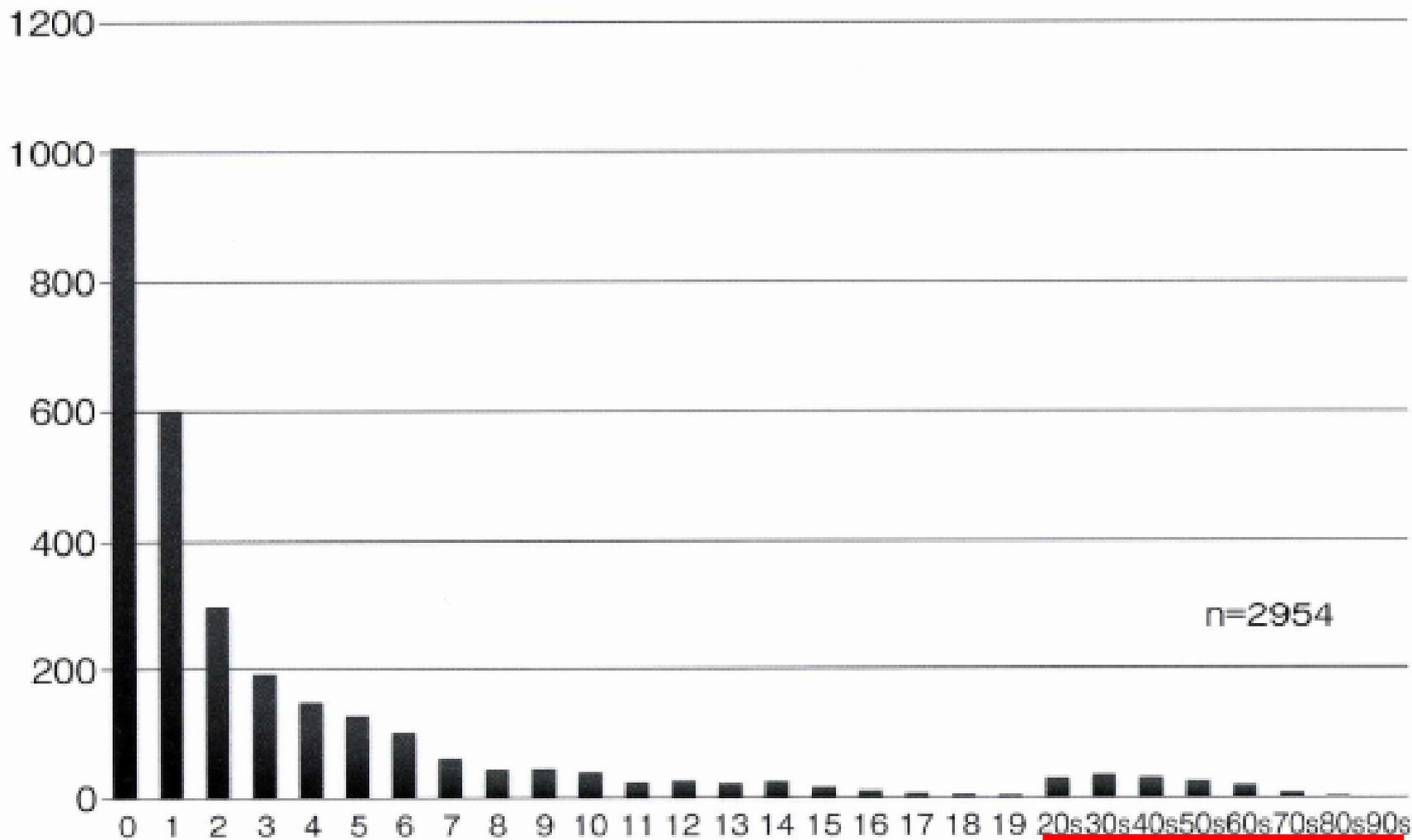
- ◆ **大人の食物アレルギー**
即時型アレルギー
特殊型アレルギー

食物依存性運動誘発アナフィラキシー
口腔アレルギー症候群

- ◆ **最近の話題：経皮・経粘膜感作**



即時型食物アレルギーの年齢分布

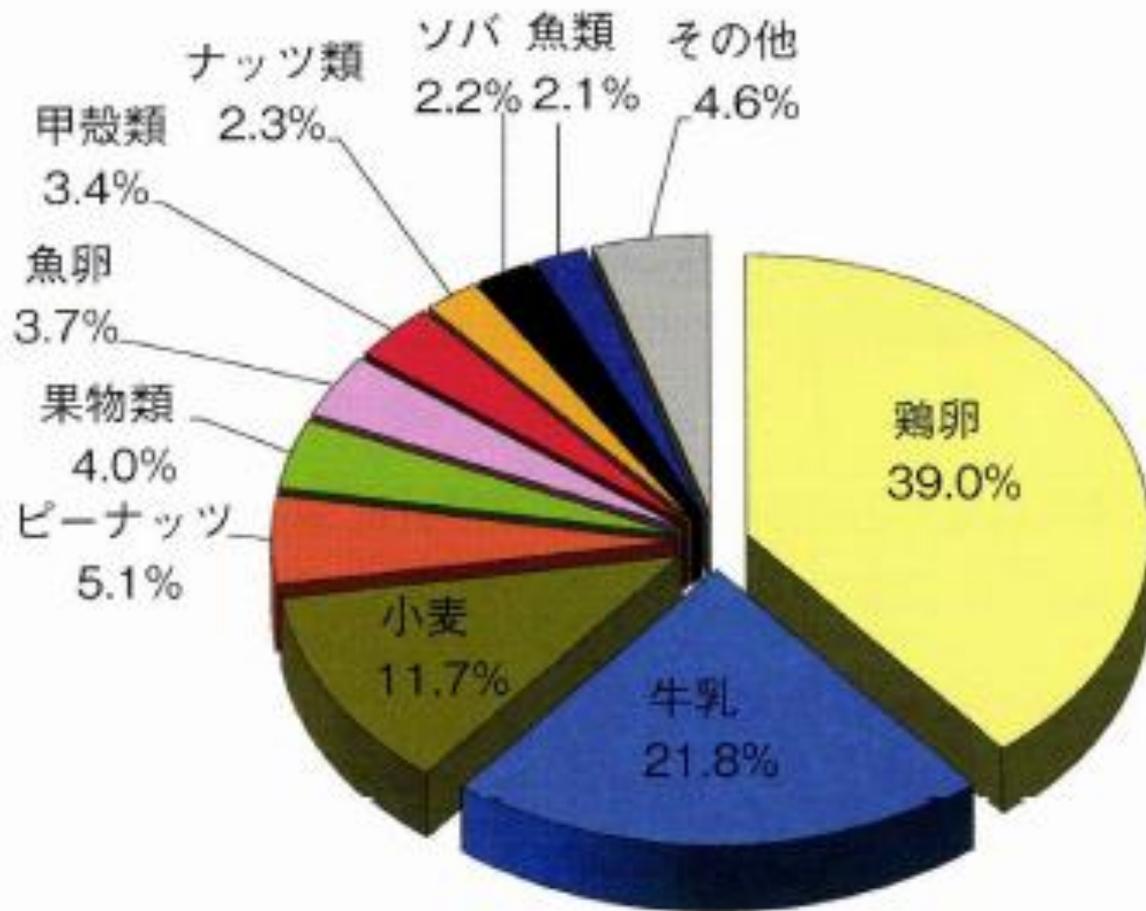


アレルギー 65:942-946, 2016 より

アレルギー臨床型分類

臨床型	発症年齢	頻度の高い食物	耐性獲得 (寛解)	アナフィラキシーショック の可能性	食物アレルギーの機序	
新生児・乳児消化管アレルギー	新生児期 乳児期	牛乳(育児用粉乳)	多くは寛解	(±)	主に 非IgE依存性	
食物アレルギーの関与する 乳児アトピー性皮膚炎*	乳児期	鶏卵、牛乳、小麦、 大豆など	多くは寛解	(+)	主に IgE依存性	
即時型症状 (じんましん、アナフィラキシー など)	乳児期～ 成人期	乳児～幼児： 鶏卵、牛乳、小麦、 そば、魚類、ピーナッツな ど 学童～成人： 甲殻類、魚類、小麦、 果物類、そば、 ピーナッツなど	鶏卵、牛乳、 小麦、大豆 などは 寛解しやす い その他は 寛解しにくい	(++)	IgE依存性	
特殊型	食物依存性運動誘発 アナフィラキシー (FEIAn/FDEIA)	学童期～ 成人期	小麦、エビ、カニなど	寛解しにくい	(+++)	IgE依存性
	口腔アレルギー症候群 (OAS)	幼児期～ 成人期	果物・野菜など	寛解しにくい	(±)	IgE依存性

即時型食物アレルギーの原因食物



n=2954

即時型食物アレルギーの症状

● 即時型食物アレルギーで現れる症状

皮膚の症状



かゆみ、じんましん、
むくみ、赤み、湿疹

粘膜の症状



目：充血、むくみ、か
ゆみ、涙、まぶたの腫
れ

鼻：くしゃみ、鼻水、
鼻づまり

口の周囲や中：違和
感、腫れた感じ、のど
のかゆみやイガイガ感

呼吸器の症状



のどが締めつけられる
感じ、のどがむくむ感
じ、声がれ、咳、ぜん
鳴（ぜいぜい、ヒュー
ヒュー）、息苦しさ

消化器の症状



腹痛、吐き気、嘔吐、
下痢、血便

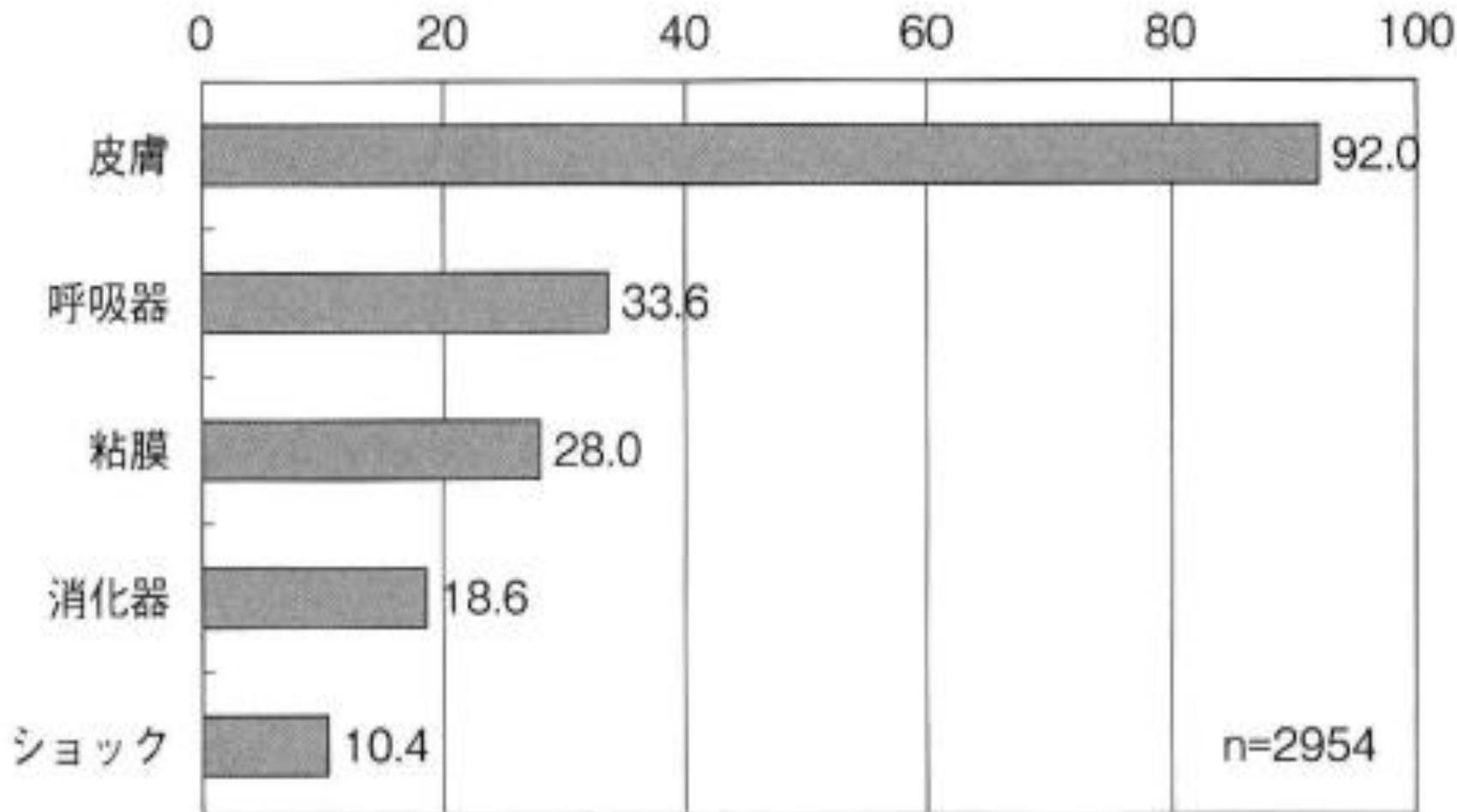
全身の症状



複数の症状が重なる
(**アナフィラキシー**)

脈が速くなる、ぐった
りする、意識がもうろ
うとする、血圧低下
(**アナフィラキシー
ショック**)

即時型食物アレルギー 臓器別の症状出現頻度



即時型食物アレルギー新規発症の 年代別原因食物

n=1706

	0歳 (884)	1歳 (317)	2, 3歳 (173)	4-6歳 (109)	7-19歳 (123)	≥20歳 (100)
1	鶏卵 57.6%	鶏卵 39.1%	魚卵 20.2%	果物 16.5%	甲殻類 17.1%	小麦 38.0%
2	牛乳 24.3%	魚卵 12.9%	鶏卵 13.9%	鶏卵 15.6%	果物 13.0%	魚類 13.0%
3	小麦 12.7%	牛乳 10.1%	ピーナッツ 11.6%	ピーナッツ 11.0%	鶏卵 小麦 9.8%	甲殻類 10.0%
4		ピーナッツ 7.9%	ナッツ類 11.0%	ソバ 魚卵 9.2%		果物 7.0%
5		果物 6.0%	果物 8.7%		ソバ 8.9%	

小麦アレルギー

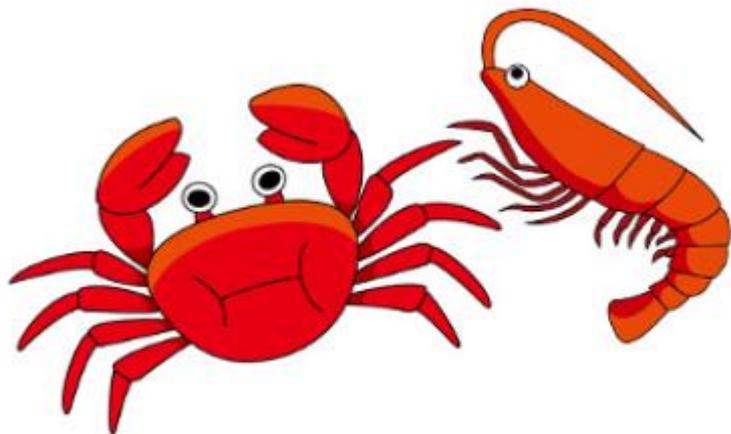


「グルテンフリー」
食事療法

- 小麦の抗原蛋白
→グルテン
- 加熱や消化で安定
- 基本は除去



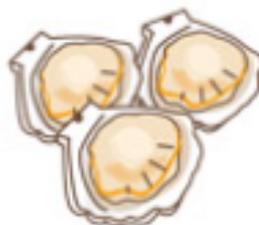
甲殻類（エビ・カニ）アレルギー



抗原タンパク：
トロポミオシン

エビアレルギー
≒カニアレルギー

軟体動物もアレルギー症状がでるの？



5人に1人程度



魚アレルギー

魚を食べて、蕁麻疹がでた！
魚アレルギー？



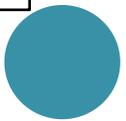
魚アレルギー

- ・抗原タンパク：パルプアルブミン
- ・多くの魚にアレルギーができる。
- ・加熱×
- ・高温高圧処理で低アレルギー化
→ツナ缶○（個人差あり）

急性ヒスタミン中毒

アニサキスアレルギー

腸管アニサキス症



アニサキスアレルギー

- ・ 幼虫 体長2~3cm
- ・ 主に海産魚介類の内臓にいる
- ・ 加熱しても発症する



〈食べられるものは？〉

海産魚介類×

川魚○ (ヤマメ、イワナなど)

回遊魚× (鮭、ウナギなど)

養殖魚○

軟体動物 - イカ×、タコ△

甲殻類 - エビ△ カニ△



食物依存性運動誘発アナフィラキシー

(food dependent exercise induced
anaphylaxis : FDEIA)

- ◆ 特定の食べ物を食べてから、数時間以内に運動をするとアレルギー症状（口腔内違和感、呼吸困難、腹痛、アナフィラキシー）を来す疾患
- ◆ 10代と40代に発症ピーク
- ◆ 男性 > 女性
- ◆ 有病率 0.21%



食物依存性運動誘発アナフィラキシー (FDEIA)

食べ物



症状なし

運動

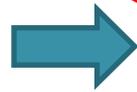


症状なし

食べ物

+

運動



アレルギー症状

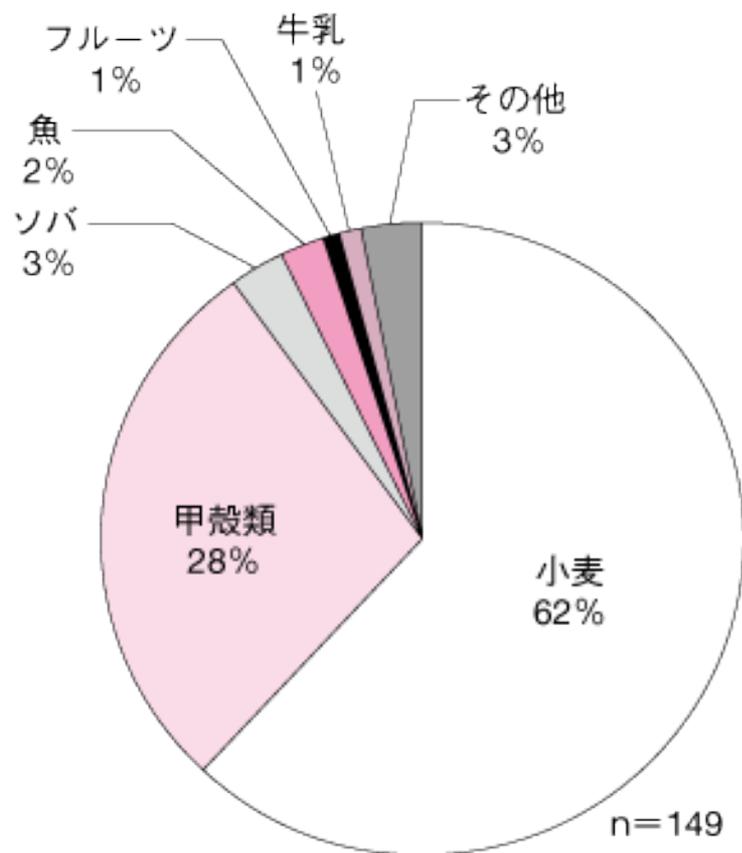
二次的要因

アスピリン、解熱鎮痛剤、アルコール
疲労、睡眠不足、ストレスなど

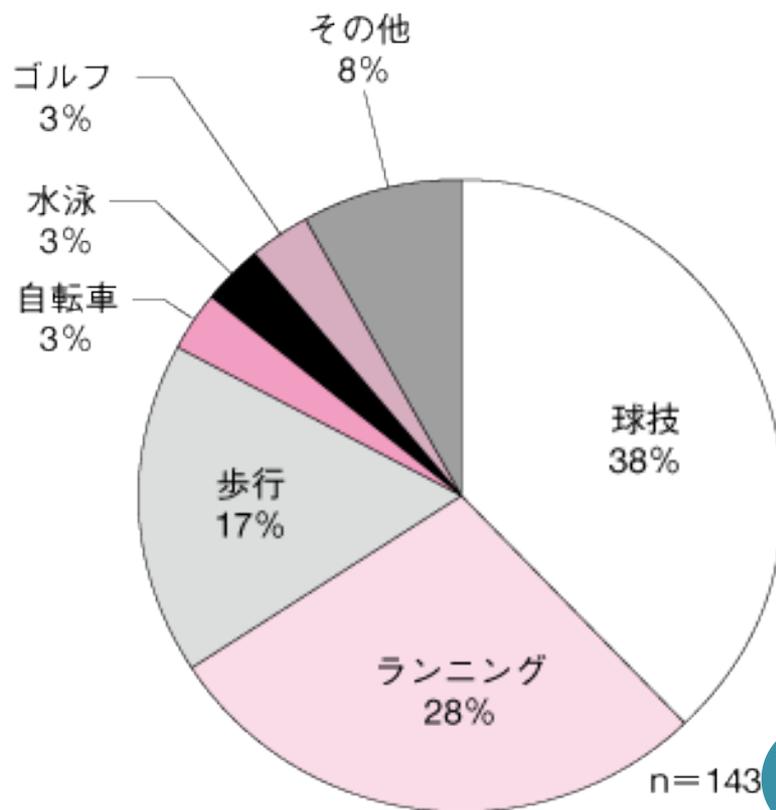


FDEIA～原因食物と発症時の運動

A. 原因食物



B. 発症時の運動



FDEIA～診断

- ◆ **詳しい問診→食事＋運動**
- ◆ **被疑食品の検査**
 - 皮膚フリックテスト**
 - 抗原特異的IgE検査**
- ◆ **誘発試験→原因食物の確定診断**



FDEIA～生活指導

- ◆ 運動前には、原因食物を摂取しない
- ◆ 原因食物を摂取した場合→
食後最低2時間は運動を避ける
- ◆ 皮膚の違和感など前駆症状が出現した段階で安静、
投薬・医療機関に受診をする。
- ◆ 風邪薬や解熱鎮痛剤を服用した場合→運動を避ける
- ◆ 抗ヒスタミン薬やアドレナリン
自己注射薬（エピペン®）を携帯
する



口腔アレルギー症候群

Oral allergy syndrome :OAS

ある特定の食べ物を摂取した直後に
口腔咽頭粘膜症状(喉、舌、唇のイガイガ感、
かゆみ、口唇腫脹など)が出現する、アレルギー疾患。



**果物や野菜を食べると口腔内にアレルギー症状が
でる患者 →花粉症の患者が多い**



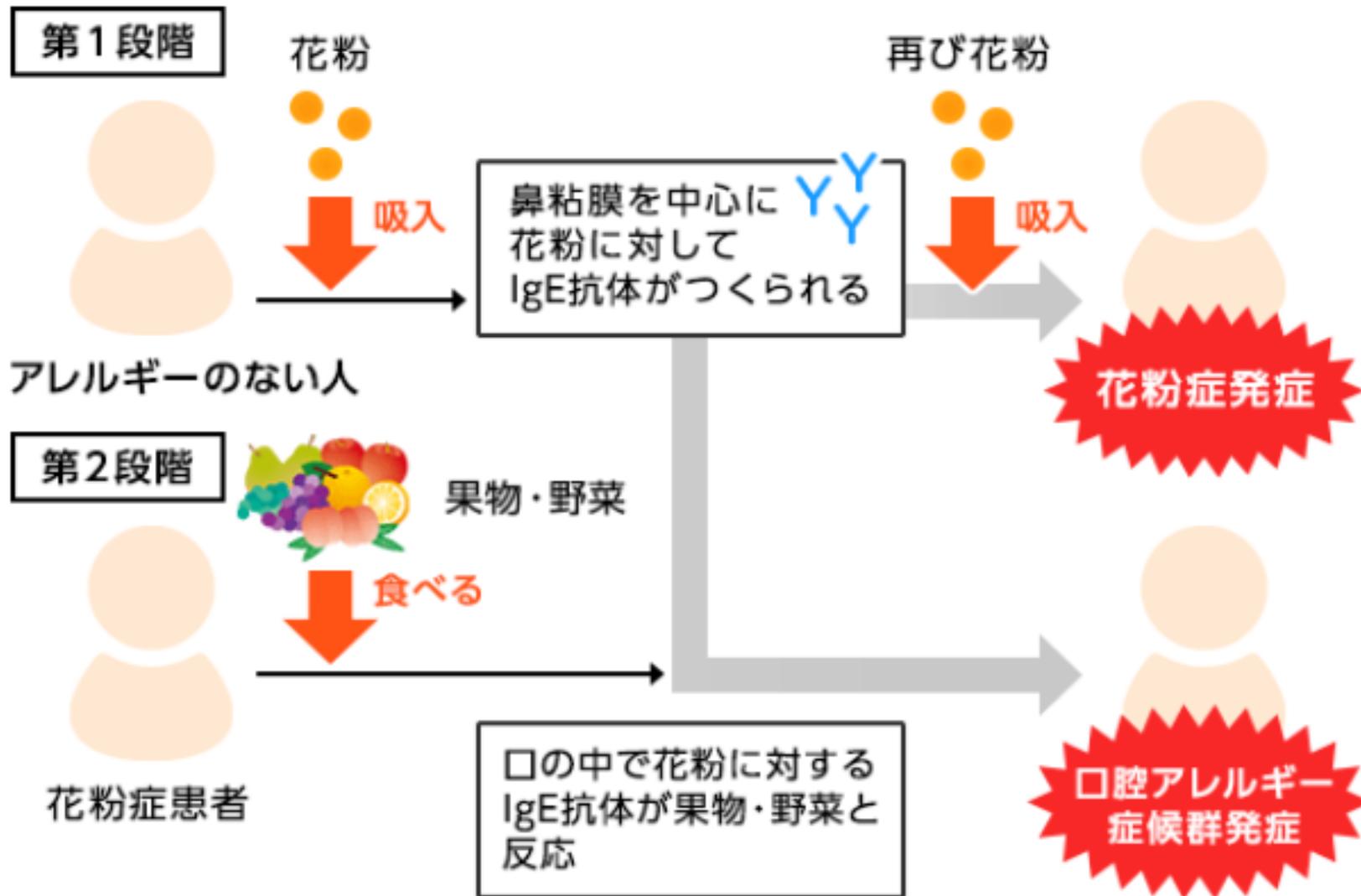
**花粉アレルギーと果物・野菜アレルギーが同定、
交差反応によってアレルギー症状がおこる**



**花粉-食物アレルギー症候群
Pollen-food allergy syndrome :PFAS**



口腔アレルギー症候群の発症のしくみ



PFAS～診断

- ◆ **詳しい問診→被疑食品を推定**
- ◆ **被疑食品の検査(皮膚ブティックテスト)、
抗原特異的IgE検査**
- ◆ **花粉アレルギーの有無→抗原特異的IgE検査**



PFAS～生活指導

- ◆ 除去が基本。
- ◆ 加熱すれば食べられるものが多い。(桃✕)
- ◆ 抗ヒスタミン薬の服用で、症状が軽くなる場合もある
- ◆ 口腔症状がでた場合：
 - 違和感程度→経過観察
 - 口唇腫脹、発赤など→抗ヒスタミン薬
 - 全身症状、アナフィラキシー→エピペン、受診



本日のお話

- ◆ 大人の食物アレルギー
即時型アレルギー
特殊型アレルギー

運動誘発性食物依存性アナフィラキシー
口腔アレルギー症候群

- ◆ 最近の話題：経皮・経粘膜感作



加水分解コムギ含有石鹼による

小麦アレルギー

(旧) 茶のしずく石鹼を使用

→まぶたや唇の腫脹、小麦摂取後に
全身蕁麻疹、呼吸困難、アナフィ
ラキシーショックが出現。

2000~2500人に1人が発症。



経皮・経粘膜感作



コチニール色素（赤色着色料）

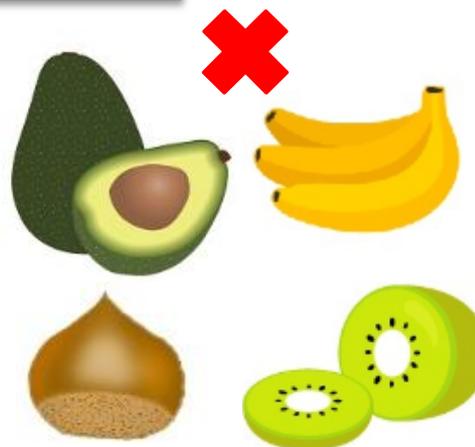
カイガラムシ→



ラテックス・フルーツ症候群



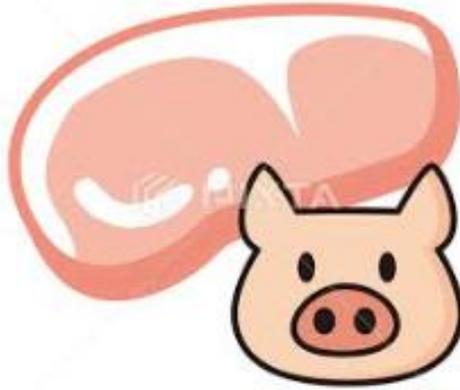
×



Pork – Cat Syndrome



×



×



マダニ咬傷と牛肉アレルギー



×



×

×



α -Gal(糖鎖抗原)

子持ちカレー

まとめ

- ◆身の回りの環境からの暴露によって、食物アレルギーを呈することがある
- ◆経皮・経粘膜感作による食物アレルギーのなかには、皮膚からの暴露を経つことで、食物アレルギーが改善することがある
- ◆アレルギーかしら？と感じたら、専門病院へ相談をおすすめします



現在 外来棟建設中 2018年春 完成予定

